

5. 生涯学習課

(1) 令和8年度 生涯学習基本方針

■ 『生涯学習スローガン』

歴史と文化を礎に、自ら学び続け、地域で輝くひとづくり

おかや子育て憲章と第3期岡谷市教育大綱及び岡谷市学びの紡ぎ応援プラン（第7次岡谷市生涯学習推進計画）に掲げた教育理念のもと、生涯にわたり学び続け、地域に根ざす『ひと、もの、こと、ところ』の資源を活用しながら、郷土を愛する心を醸成し、未来を切り拓く力を養います。

「岡谷のひとづくり」を推進するため、生涯学習分野におけるめざすひとづくりの姿「人間像」を、『歴史と文化を礎に、自ら学び続け、地域で輝くひとづくり』とし、次の7つのポイントに重点的に取り組みます。



■ 「生涯学習 7つの重点」

1 生涯を通じた学びの推進

年齢、性別、国籍、障がいの有無、家庭環境などにかかわらず、誰一人取り残されることなく生涯学習を継続させることができるように、市民の学習意欲の促進と市民ニーズや時代の変化に応じた講座を実施することに努めます。また、生涯学習の指導者の発掘、確保に努めるとともに、学習グループや各種団体の活動を支援します。

2 家庭・地域の教育力向上

子どもたちが人間性豊かに育つことができるよう、家庭、学校、地域と連携して、保護者を応援するための学習講座の開催や、親同士が交流できる機会を提供し、家庭と地域の教育力向上の支援に努めます。

3 青少年の健全育成

家庭、学校、地域と連携・協力し、ふるさとに愛着や誇りを持ち、心豊かに成長できる環境づくりや積極的に社会に参画する子どもたちを育成するため、多様な体験活動や団体活動の機会を提供します。

4 読書の推進

子どもから大人まで広く市民が読書に親しみの持てる環境を整えます。特に、子どもたちの読書習慣の定着を図るため、市立岡谷図書館と学校等施設との連携や、ボランティア団体などとの協働により、子どもの発達段階に応じた読書の機会提供と普及・啓発に取り組みます。

5 美術考古館の活用

地元出身作家による芸術作品や市内遺跡から出土した土器、土偶などを中心とする考古資料の魅力を指定管理者の専門的ノウハウを生かして広く発信します。また、多彩なワークショップの開催、教育機関や商業会と連携した事業など民間ノウハウを活用した事業展開により、質の高い文化芸術体験や街中の賑わいを創出するなど、市民が気軽に立ち寄り、交流ができる学びの場を提供します。

6 文化財の保護・活用

文化財の調査・収集および保存・保護に努めるとともに、市内に残る近代化産業遺産群や日本遺産を活用し、地域の魅力の情報発信に努めます。

7 歴史の伝承

本市発展の歴史を市民共有の財産として後世に伝承し、将来のまちづくりに役立てるため、新たな岡谷市史の発刊に向けた市史編さん事業を推進します。

岡谷市学びの紡ぎ応援プラン基本目標キーワード

様々な学びの形づくり 誰もが学び合える地域づくり 未来につなぐ学びづくり

令和8年度岡谷市教育委員会 生涯学習の重点項目

- ・移住者を対象とした「知る暮（シルク）らしおかや」講座の実施
- ・子どもたちの主体性や協調性を育むための活動機会の提供
- ・「家庭読書の日」の推進とあらゆる場所で読書に親しむ機会を得られるための環境整備
- ・優れた芸術、文化作品や考古資料に触れることのできる機会の創出、学びの場の提供
- ・新たな市史の編さんの推進

(2) 生涯学習推進・公民館

① 重点目標

- 1 学びの紡ぎ応援プラン（第7次岡谷市生涯学習推進計画）に基づき、生涯学習を推進する。
- 2 地域課題や教育課題を明確にするとともに、市民の生涯学習へのニーズを把握し、学習内容や運営についてアイディアに富んだ催し、学級、講座、講演会等を開催する。
- 3 社会環境の変化に対応し、学習情報・子育て情報の提供や相談事業を推進する。
- 4 学習グループの活動を支援し、学習成果を発表する機会や場の提供をするとともに、学んだ力を活かせる指導者の発掘・育成に努める。

② 令和8年度重点施策

- 1 第7次生涯学習推進計画に基づいた生涯学習の推進
- 2 生涯学習に関する情報の積極的、効果的な発信
- 3 生涯学習活動センター、公民館、図書館、美術考古館及び文化施設や関係各課相互の連携強化

③ 岡谷市社会教育委員の会議

岡谷市社会教育委員の会議は、岡谷市教育委員会の行う社会教育行政に関する諮問機関として、広く各方面の見識と経験を反映させるため、社会教育法第15条及び岡谷市社会教育委員設置条例に基づき、平成9年4月に発足した。

※社会教育委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験のある者並びに一般公募の中から10人を教育委員会が委嘱し、任期は1期2年としている。社会教育委員の職務として、社会教育に関し教育長を通じ教育委員会に助言をするための社会教育に関する諸計画の立案や、会議を開いて教育委員会の諮問に応じて意見を述べることで、さらにそのために必要な研究調査を行う。また、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることもできる。

岡谷市社会教育委員

(令和8年4月1日現在)

氏 名	所属団体等	備考
◎ 橋 爪 誠	勤青ホーム元職員	令和3年度～
中 島 るみ子	放課後子どもの居場所づくり事業運営委員 こどものくに元館長、更生保護女性会会長	令和3年度～
○ 濱 元 氣	ファブスペースはなれ代表	令和3年度～
小 松 眞友美	東堀区元公民館委員	令和5年度～
関 島 良 治	少年愛護委員	令和5年度～
白 木 貴 紀	湊小学校元PTA会長	令和5年度～
山 岸 みち子	地域活動	令和5年度～
今 井 鈴 子	地域活動	令和5年度～
小 口 道 代	放課後子どもの居場所づくり事業運営委員	令和7年度～
(新) 竹 内 良 之	岡谷田中小学校校長（校長会代表）	令和8年度

◎…会長 ○…副会長 任期＝1期2年 令和7年4月1日～令和9年3月31日

※校長会の任期は1年

④ おかや子育て憲章理念の普及

制定から20年が経過した「おかや子育て憲章」の理念を普及すべく、おかや子育て憲章を具現化した冊子「成長樹（期）子育て実践ポイント」を、子育ての不安・悩み解消の参考にしてもらえよう母子手帳交付時や、民生児童委員の乳児訪問の際に配布するなど、効果的な普及啓発に取り組む。

⑤ 市民とあゆむまちづくり講座（職員出前講座）

市民の生涯学習活動をより一層推進するため、市職員が直接地域に出向いて担当する業務を説明しながら、市民との交流と市政への理解を深めるとともに、まちづくり全般にわたる推進と市職員の研修・資質向上の機会ともしている。令和8年度は8部門80講座を登録し、メニューにない講座については「リクエスト講座」として対応する体制をとっている。

⑥ 生涯学習人材バンク「おかやマナビスタッフ」活用事業

専門的な知識や技術、技能等を持つ市民に、講師又はボランティアとして登録・名簿管理し、講師等を依頼したい人と登録者を仲介する。また、ボランティア登録をした方については、活動する際に、「学びのおかやサポート事業」の一環として、ボランティア保険に加入し、サポートを行っている。

⑦ 人権教育

1 人権の尊重

人権は、生命、自由、平等、幸福追求などについて、すべての人間がその尊厳に基づいて持っている、侵すことのできない固有の権利です。人権が尊重されるためには、権利についての理解を深めるとともに、権利の行使に伴う責任を自覚し、お互いの人権を認め合いながら生活し、人権が共存する社会づくりを進めることが重要であることから、平成8年3月、岡谷市民憲章の理念に基づき「人権尊重都市宣言」を掲げ、岡谷市の基本理念とし、市民一人ひとりがさらなる人権意識の高揚とかけがえのない存在として尊重される差別のない社会づくりのため、基本目標に沿った人権教育を推進する。

2 啓発の推進

(1) あらゆる場における人権教育の推進

ア 学校人権教育

- ・ 偏見や差別を正しく見抜く力を持つことができる教育を行う。
- ・ 児童生徒の身近な偏見や差別をなくすために、開かれた学級やともに生きる仲間づくりに努める。
- ・ 人権にかかわる授業研究、教職員研修の充実を図る。
- ・ 人権担当教諭の指導者としての資質の向上を図る。
- ・ 社会科教材として、副読本「あけぼの」の配本助成を行う。

イ 社会人権教育（幼稚園・保育園、学校、地域、企業）

- ・ 幼稚園、保育園における保護者を対象とした人権にかかわる家庭教育学級を実施する。
- ・ 小学校のPTA、児童を対象とした人権にかかわる家庭教育学級、講演会を実施する。
- ・ 生涯学習館等における各種学級の機会を捉えた人権教育講座を開催する。
- ・ 地域における人権にかかわる自主学習活動への支援・奨励を行う。

- ・市民とあゆむまちづくり講座（職員出前講座）を活用する。
- ・企業担当者に対する人権学習支援・奨励、学習資料の提供を行う。
- ・企業担当者に対し人権教育指導者研修会への参加を奨励する。
- ・市職員研修における人権問題啓発用DVDの活用を促す。
- ・市新任職員に対する人権教育を実施する。

(2) 人権意識の啓発と教育活動の推進

- ・人権問題啓発映画・DVDの貸出し及びガイドブックの活用
- ・人権啓発リーフレットの活用

⑧ 生涯学習館・公民館の講座等（令和8年度）

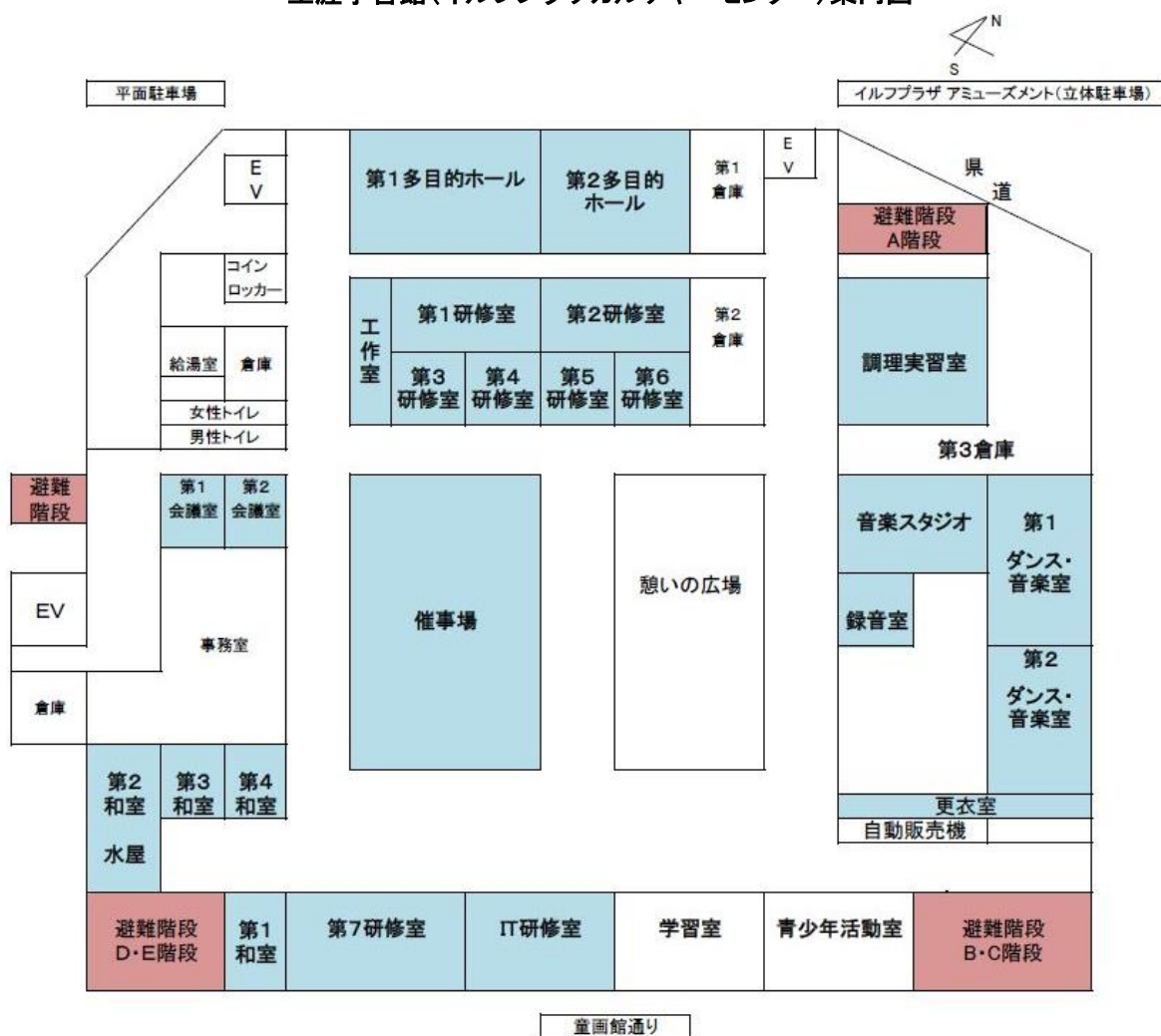
	事業名	事業内容	期間	備考
乳幼児の健全育成	輝く子育て応援講座 輝く子育て支援学級	乳幼児を持つ父母が子育てについて学び、仲間づくりを行う。	5月 ～ 11月	生涯学習館8回 各公民館14回
	保育園・幼稚園 家庭教育学級	保育園・幼稚園児を持つ父母・祖父母等が子どもの健全育成について学ぶ。	4月 ～ 3月	各園1回程度
児童の健全育成	小学校 家庭教育学級	小学生を持つ父母・祖父母等が子どもの健全育成について学ぶ。	4月 ～ 3月	各校1回程度
	子ども学級 (キッズチャレンジ)	小学生が自然体験等を行うなかで、学び、仲間づくりを行う。	7月 ～ 11月	生涯学習館6回 各公民館1回
	親子講座 世代間交流講座	家族と一緒に学ぶことで、楽しみながら家族の絆を深めるとともに、世代間の交流を通して、文化の伝承を図る。	7月 ～ 1月	生涯学習館 1～2回
成人の学習	季節の教養講座	幅広い年齢層に、時宜に応じた魅力ある講座への参加を促すことにより、自発的な生涯学習活動の進展に資する。	5月 ～ 3月	生涯学習館 4期各2回
	生活講座等	生活に密着した知識や技術（IT含む）を学習し快適な生活づくりに役立てる。	随時	各公民館 1～3回
	生涯学習大学	大学の先生や専門家等を招き、関心の高いテーマに対して、やや高度なレベルの内容について学ぶ。	9月 ～ 1月	生涯学習館 1回
	若者向け講座	若い世代が新しい仲間と出会い、交流していく場を作る。	7月 ～ 12月	生涯学習館 1～2回
	IT講座	誰もが、いつでもどこでもデジタル化の恩恵を享受できるように、初心者向けのスマホ講座を実施する。	8月 ～ 10月	生涯学習館9回
	移住者向け講座 知る暮らしおかや	移住者を対象に、岡谷で暮らす上でのルール等について学んでいただき、より良く暮らす一助としていただく。	7月 ～ 3月	生涯学習館3回

高齢者の学習	いちい学級	社会生活における高齢者の在り方、熟年を迎えての生きがいについて学習するとともに新たな時代感覚を磨き健康で好ましい人間関係を醸成する。	5月 ～11月	生涯学習館12回 各公民館12回
人材育成	“岡谷学”講座	岡谷の日本遺産や史跡、自然、産業等を学び、その学びを地域へ還元し、後世へ伝承する人づくりに取り組む。	8月 ～12月	生涯学習館9回
	コレカラ岡谷	岡谷の歴史や文化を学び、その学びを活かし、地域へ還元する人材を育成する。	10月 ～11月	生涯学習館6回
読書活動	読書活動の推進	市立図書館から遠い地区の児童等が公民館図書室を利用することで読書の推進を図る。	通年	各公民館
人権教育	人権学習等	人権感覚を磨くとともにあらゆる差別をなくす実践力を培う。	通年	各学級に取り入れる
共催事業	共催事業	学習グループや活動団体等と共催事業を行うことにより市民参画の場と機会をつくり、学びの場を広げる。	通年	各館
学習成果の発表	ホリデイスクエア事業	施設の活性化とともに学習グループ、各種活動団体に発表の場と市民交流の場を提供する。	通年	生涯学習館
	ロビー展	各学習グループ、一般市民の学習の成果の発表の場を提供し学習意欲の向上を図る。	通年	生涯学習館 館内壁面展示 各公民館
	文化祭	学習成果の発表の機会として作品展部門・上演部門を開催して芸術文化の振興を図るとともに、市民の連携と融和を図る。	10月 ～12月	生涯学習館 3公民館合同開催
ボランティア育成	生涯学習活動及びボランティア活性化推進と活用	市民参画型・ボランティア育成型の講座により新しい学習形式を創出し、参加型の学習手法を生かした講座作りを推進し活用を図る。	通年	生涯学習館
学習グループの育成	学習グループの育成	各種学級・講座から発足したグループを育成し、学習活動への参加を通じてグループ相互の交流を図る。	通年	各館
分館活動	分館活動育成	地域に密着した公民館として、各分館に対し活動への助言等を行いながら育成を図る。	通年	各公民館
広報	広報活動	インターネット等も活用し、館の活動について広く市民に知らせる。	通年	各館

⑨ 施設

名 称	所在地 ・ 建物	開館年月日等
生涯学習館 (イルフプラザカルチャーセンター)	岡谷市中央町一丁目 11 番 1 号 イルフプラザ 3 階 3,705.76 m ²	平成 15 年 3 月 21 日開館
岡 谷 市 湊 公 民 館	岡谷市湊三丁目 8 番 6 号 鉄筋コンクリート 2 階建 585.77 m ²	昭和 24 年 12 月 1 日 湊村役場内にて開館 昭和 55 年 1 月 4 日 現在地にて開館
岡 谷 市 川 岸 公 民 館	岡谷市川岸中三丁目 1 番 29 号 鉄筋コンクリート 2 階建 733.60 m ²	昭和 23 年 4 月 11 日 村の家として使用してきたものを公民館として開館 昭和 53 年 4 月 1 日現在地にて開館
岡 谷 市 長 地 公 民 館	岡谷市長地柴宮二丁目 15 番 26 号 鉄筋コンクリート 2 階建 812.91 m ²	昭和 24 年 12 月 長地村役場内にて開館 昭和 56 年 4 月 1 日現在地にて開館

生涯学習館(イルフプラザカルチャーセンター)案内図



⑩ 利用案内

1 生涯学習館

- (1) 開館時間 午前9時～午後9時30分
 (2) 休館日 毎月第2火曜日、年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）
 (3) 使用料 ※令和7年4月1日改定

使用区分		午前9時から午後9時30分まで1時間につき	
		非営利	営利
生涯学習館	第1研修室、第2研修室	円 170	円 510
	第3研修室、第4研修室	120	360
	第5研修室、第6研修室		
	第7研修室	280	840
	第1多目的ホール	440	1,320
	第2多目的ホール	280	840
	調理実習室	550	1,650
	第1和室	280	840
	第2和室	230	690
	第3和室 第4和室	170	510
	第1ダンス・音楽室	660	1,980
	第2ダンス・音楽室		
	音楽スタジオ	230	690
	工作室	170	510
	第1会議室、第2会議室	120	360
	IT研修室	280	840
	催事場	930	2,790
備考	1 冷房及び暖房の設備並びに調理実習室において各テーブルの電気、ガス及び水道を使用した場合は、上記使用料のほか実費相当額を徴収する。 2 催事場の半面を使用するときの使用料は、その使用料の2分の1の額とする。 3 営利とは、使用者が入場料若しくは受講料金を徴収する場合又は営利目的で使用する場合をいい、非営利とは、営利以外の使用をいう。		

2 公民館

- (1) 開館時間 午前8時30分～午後9時30分（土・日は午前8時30分～午後5時）
 (2) 休館日 国民の祝日に関する法律に規定する休日、
 年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）
 (3) 使用料 ※令和7年4月1日改定

	午前8時30分から午後9時30分まで1時間につき（円）
岡谷市湊公民館	実習室 180、会議室 300、学習室 360、和室 120、講堂 720

岡谷市川岸公民館	講義室 180、実習室 240、第一会議室 240、第二会議室 180、学習室 360、和室 120、講堂 960
岡谷市長地公民館	講義室 240、実習室 300、第一会議室 300、第二会議室 360、学習室 480、和室 180、講堂 1,000
備 考	1 冷房及び暖房の設備並びに実習室を使用して料理のため電気、ガス、水道等を使用した場合は、上記使用料のほか実費相当額を徴収する。 2 酒類を使用する場合は、各使用料の 5 割増とする。

⑪ 利用状況 （令和 7 年度）

1 生涯学習館（令和 7 年 4 月～令和 8 年 1 月※）

	生涯学習館主催	学習団体	市役所関係	営利団体	非営利団体	その他	合計
件 数	508	1,675	287	740	1,455	302	4,967
人 数	8,137	11,800	3,666	6,139	13,637	4,204	47,583

※イルフプラザ館内空調設備等更新工事に伴い 2 月 1 日～ 3 月 31 日まで休館としたため

2 湊公民館

	公民館主催	学習団体	社会教育関係団体	市役所関係	その他	合計
件 数	78	289	51	6	21	445
人 数	1,130	2,450	627	216	223	4,646

3 川岸公民館

	公民館主催	学習団体	社会教育関係団体	市役所関係	その他	合計
件 数	52	330	46	32	77	537
人 数	663	2,287	856	1,636	1,673	7,115

4 長地公民館

	公民館主催	学習団体	社会教育関係団体	市役所関係	その他	合計
件 数	118	1,040	64	5	446	1,673
人 数	1,572	10,155	1,178	153	5,609	18,667

(3) 青少年

① 重点目標

- 『おかや子育て憲章』に基づき、家庭、学校、地域と連携・協力し、子どもたちが積極的に社会に参画する機会を増やすとともに、多様な体験活動を通して社会性や自主性を育む施策の充実を図る。
- 青少年育成関係団体や関係機関と連携・協働し、青少年がふるさとに愛着や誇りを持ち、心豊かに成長できる環境づくりの向上に努める。

② 令和8年度重点施策

- 二十歳を祝う会開催事業
- 青少年活動育成支援事業（岡谷市子ども会育成連絡協議会への負担金交付事業）
- 環境浄化・青少年非行防止活動事業（愛護委員及び少年愛護パトロールの在り方についての研究）
- 塩嶺野外活動センター管理事業（センターハウス等の老朽化に伴う機能分散の研究）

③ 主な事業

- 青少年育成活動として、岡谷市子ども会育成連絡協議会（各区育成会活動及び岡谷市リーダーズ倶楽部活動等）への支援及び協働
 - 「子どもは子どもの中で育つ」を行動指針として掲げ、青少年健全育成の中心的組織のひとつである岡谷市子ども会育成連絡協議会と協力して事業を進める。
 - 地区の子ども会育成会活動の推進を図るため、地域リーダー育成研修会等を行い、指導者や育成者の養成に努めるとともに、子どもの自主性や協調性を育む地域活動に寄与する。
 - 中高生ボランティアで組織する岡谷市リーダーズ倶楽部※が各種事業を企画運営するとともに、参加した小学生を指導・引率し、普段の生活では経験できない野外活動等を通じて自主性や協調性を育む。

※令和8年度岡谷市リーダーズ倶楽部部員数 8名（R8.4.1現在。中学生のみ。）

令和8年度の主な事業

（※リーダーズが中学生のみという現状に沿うなかでのリーダーズが考える事業は検討し継続。）

事業名	事業内容	備考
わんぱくアドベンチャー	年齢の異なる子どもたちが、野外活動施設に宿泊しながら、家庭や学校では普段体験できない活動を通じて、自主性や協調性を育み、仲間づくりをする。	※検討事業
通学合宿	年齢の異なる子どもたちが、平日に学校が終わって自宅に帰るのではなく、野外活動施設で一緒に生活体験をすることにより、仲間づくりや人とのふれあいを深める。	※検討事業
少年スポーツ大会	中学生がスポーツを通じて、同地域の仲間との関わりを深めるとともに、他地域の子どもたちと交流することにより、広く仲間意識を養う。	※検討事業
岡谷市リーダーズ倶楽部活動	主に小中学生を対象とした野外活動事業や研修事業などの企画運営や指導引率を通じて、自己研さんや資質向上を図り、それぞれが住む地域の子どもたちのリーダーとして地域活性化に貢献できる人材づくりを推進する。	※継続実施

地域リーダー育成研修会	“子どもの手による子ども会づくり”の実現に向けて、各地区において子どもたちが中心となって様々な行事が開催できるようにするため、地区子ども会育成会の指導者や育成者を対象とした研修会を開催する。	※継続実施
「子ども会だより」の発行	各地区の子ども会育成会活動の様子などを写真と文字で掲載し、市民に子ども会育成会活動について理解を深めてもらうことを目的として発行する。	※継続実施

2 夏休み子ども交流事業

姉妹都市である静岡県東伊豆町の小学5年生と岡谷市の小学5・6年生を対象に、岡谷市子ども会育成連絡協議会が組織する「岡谷市リーダーズ倶楽部」のリーダーズ（市内中高生）が進行を務め、自然体験や野外活動を通じて交流し、両市町の絆を深めるとともに、子どもたちの協調性や人間性を養う。

＜経過＞平成21年度より会場を隔年交代で実施。昨年は事業前日（2025.7.30）ロシア沖カムチャツカ半島付近で起きた地震の影響から、開催地であった東伊豆町に津波警報が出され、避難指示に至ったため中止となった。今年度は岡谷市にて開催。

- ・期 日 令和8年7月30日（木）～31日（金）
- ・場 所 岡谷市など
- ・参 加 者 市内の小学5・6年生、東伊豆町の小学5年生
- ・協力参加 岡谷市子ども会育成連絡協議会（岡谷市リーダーズ倶楽部）

3 岡谷市少年愛護センター

- (1) 青少年の健全育成及び非行防止を図るため、教育委員会 生涯学習活動センターに設置。
- (2) 市長から委嘱された82名の少年愛護委員が市街地等をパトロールし、少年の非行防止や環境浄化活動を行っている。
- (3) 令和7年度の愛護パトロール活動状況

【活動状況】

- ・実施日数 76日 ・従事委員数 延べ 218人
- ・声かけした子どもの数 延べ 116人
- ・深夜パトロール 8月4日 午後7時30分～9時 参加人数 10人

4 岡谷市青少年問題協議会

岡谷市青少年問題協議会条例に基づき、青少年の補導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策の樹立につき必要な重要事項を調査審議することや、総合的施策の適切な実施を期するために必要な関係行政機関及び関係団体相互の連絡調整を図ることを目的として設置している。

「青少年の健全育成」という同じ目的で活動する関係行政機関や、青少年関係団体相互の情報共有や、課題協議の場とする。

○岡谷市青少年問題協議会委員名簿（任期：令和７年６月１日～令和９年５月３１日）

(1) 関係行政機関の職員

氏 名	団 体 名 等	備 考
澤井 栄治	諏訪公共職業安定所岡谷出張所	所長
山岸 智央	岡谷警察署 生活安全・刑事課	課長
山川 晃	諏訪地域振興局	副局長
血脇 洋恵	諏訪児童相談所	所長
濱 元氣	岡谷市社会教育委員の会議	副会長
宮坂 享	岡谷市教育委員会	教育長
小口 高弘	岡谷市子ども教育相談センター	センター長

(2) 学識経験者

氏 名	団 体 名 等	備 考
吉池 繁夫	岡谷市区長会	上浜区
竹村 安弘	岡谷地区保護司会	
今井 千枝	岡谷市民生児童委員協議会	
林 康範	岡谷市社会福祉協議会	
山田 綾子	小学校校長会	上の原小学校
永田 稔憲	中学校校長会	岡谷西部中学校
藤澤 幹彦	高校校長代表	岡谷南高等学校
平澤 篤	小学校ＰＴＡ連合会	長地小学校
渡邊 千佳	中学校ＰＴＡ連合会	岡谷南部中学校
藤井 恵美子	高校ＰＴＡ連合会	岡谷東高等学校
押野 昌俊	岡谷市子ども会育成連絡協議会	
堀本 操	岡谷市女性団体連絡協議会	ガールスカウト長野県第 10 団
鮎澤 要一	岡谷市少年愛護協議会	
武井 千尋	公益財団法人 岡谷市スポーツ協会	
西路 美智子	岡谷市更生保護女性会	
堀川 美知人	岡谷少年警察ボランティア協会	
鈴木 裕太郎	岡谷労務対策協議会	
今城 大輔	岡谷市保育園保護者会連合会	
川瀬 勝敏	児童養護施設 つつじが丘学園	

5 令和9年二十歳を祝う会開催事業

期 日：令和9年1月10日（日）（※成人の日の前日、日曜日）

会 場：岡谷市文化会館（カノラホール）

対 象：平成18年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた人で本人または親等が
市内に在住する者。※市内小中学校を卒業され要望のあった者。

参 考：令和8年（令和7年度）実績

対象人数：498人、参加人数：345人、参加率：69.3%

6 岡谷市塩嶺野外活動センター

豊かな自然に囲まれた施設での野外活動や宿泊活動を通じて、利用者が豊かな情操と心身の健全育成を図ることを目的とした市内唯一の宿泊可能な「生涯学習施設」として運営している。

また、キャンプ場は市外や県外からの利用者も多く、自然に親しむことで心身のリフレッシュを図る「レクリエーション施設」としても利用されている。

施設の老朽化が進む中で、今後は施設機能の分散化を検討しながら、利用者が安全安心に利用できる施設環境の維持を図る。

【施設概要】

名 称	岡谷市塩嶺野外活動センター（開設期間：5月1日～10月31日）	
位 置	岡谷市 10016 番地 1	
概 要	センターハウス 着工：昭和56年2月 竣工：昭和56年7月 シャワー棟 着工：平成3年5月1日 竣工：平成3年7月2日	
構造及び 使用区分	センターハウス	構造 鉄筋コンクリート造り2階建 1階 事務室、ホール、広間、和室、管理人室、炊事室、 物置、便所（男・女） 2階 広間1、和室2、物置、便所（男・女） シャワー棟 鉄筋コンクリート造り平屋建て
	炊事場	構造 木造平屋建て
	屋外便所	構造 木造平屋建て2棟
	その他	キャンプ場、広場、マレットゴルフコース18ホール
床面積	センターハウス	1階 280㎡ 2階 280㎡ 計 560㎡ シャワー棟 36㎡ 機械室 6.38㎡
	炊事場	48.60㎡
	屋外便所	29.64㎡
	倉庫	32.40㎡

【使用料金体系】※令和 7 年 4 月 1 日改定

区 分		市内高校生 以下	市外高校生 以下	市内 一般	市外 一般
センターハウス使用料		1人日帰り	無 料	230 円	340 円
		1人1泊	無 料	1,670 円	1,670 円
キャンプ場 使用料	日帰りキャンプ	1 日	550 円（10 人まで）※ ¹		
	宿泊キャンプ	1 泊 1 張	830 円※ ²		
	※ ¹ 日帰りキャンプで、10 人を超えて使用する場合は、10 人増すごとに 550 円を加算する。				
※ ² 貸出用テントを使用する場合は、上記金額に 1 張 830 円を加算する。					
シーツ等使用実費※ ³		1 人	220 円		
シャワー使用実費※ ³		1 回	110 円		

※³ シーツ等使用実費は、センターハウス無料（減免）使用者から徴収し、シャワー使用実費は、センターハウス無料（減免）使用者及びキャンプ場利用者から徴収する。

(4) 図 書 館

① 重点目標

- 1 市民及び地域住民の読書活動の支援・推進
- 2 適切な資料の収集及び活用と情報の提供
- 3 誰もが利用しやすい図書館運営

② 令和8年度重点施策

- 1 第4次岡谷市子ども読書活動推進計画の推進
- 2 家庭での読書活動の支援
- 3 図書館活用の促進
- 4 郷土資料及び視聴覚資料の充実
- 5 読書活動ボランティア団体、地元企業との協働

③ 施設

- 1 名 称 市立岡谷図書館
- 2 所在地 岡谷市本町四丁目1番39号
- 3 開 設 昭和20年4月1日（昭和54年9月8日現在地で開館）
- 4 建 物 鉄筋コンクリート2階建一部地階
敷地面積 4,090.22㎡
建築面積 1,199.04㎡ 延床面積 1,942.71㎡

④ 利用案内

- 1 休館日
 - (1) 月曜日。ただし、この日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときを除く。
 - (2) 休日の翌日。ただし、この日が休日、土曜日又は日曜日に当たるときを除く。
 - (3) 年末、年始（12月28日から翌年1月3日まで）
 - (4) 特別整理期間（9月1日から10月31日までのうち10日間）
 - (5) 資料整理日（毎月最後の金曜日。ただし、この日が休日に当たるときは、その前日）
- 2 開館時間 午前9時30分～午後6時30分
- 3 館内閲覧 開架式（自由選択）
- 4 館外閲覧 図書（録音資料も含む）は10点以内、映像資料3点以内 貸出期間2週間
- 5 インターネットによるサービス
 - (1) 諏訪地方公共図書館情報ネットワーク“すわズラ～”による本の検索及び予約
 - (2) 公式エックスによる情報発信
 - (3) 市町村と県による協働電子図書館「デジとしょ信州」

⑤ 蔵書冊数等（令和８年３月３１日現在）

総蔵書冊数 228,942冊 ※（ ）うち寄贈数

分 類	蔵 書 冊 数		受 入 冊 数		除籍冊数
		構成比		構成比	
	冊	%	冊	%	冊
０ 総 記	5,077	2.9	128 (22)	3.1	28
１ 哲 学	5,893	3.4	96 (21)	2.3	10
２ 歴 史	14,860	8.6	398 (54)	9.6	452
３ 社会科学	20,369	11.8	441 (53)	10.7	203
４ 自然科学	7,105	4.1	250 (29)	6.0	327
５ 技 術	7,453	4.3	240 (37)	5.8	109
６ 産 業	4,465	2.6	104 (27)	2.5	10
７ 芸 術	10,803	6.3	172 (47)	4.2	1,304
８ 言 語	1,582	0.9	39 (4)	0.9	0
９ 文 学	40,611	23.5	673 (144)	16.3	2,699
外 国 語	122	0.1	1 (1)	0.0	0
大 活 字	606	0.4	0 (0)	0.0	0
コ ミ ッ ク	3,103	1.8	263 (243)	6.4	4
児 童	50,721	29.3	1,328 (192)	32.2	1,020
小 計	172,770	100.0	4,133 (874)	100.0	6,166
団 体 貸 出 用	3,236		43 (8)		68
公 民 館 図 書 室	20,139		538 (2)		791
紙 芝 居	1,274		1 (1)		0
保 育 園 ・ 幼 稚 園 親 子 文 庫	31,523		701		931
合 計	228,942		5,416 (885)		7,956

再掲	区 分	蔵 書 冊 数	受入冊数	除籍冊数
	郷 土	17,552 冊	212 (177) 冊	15 冊
	点 字	604 冊	8 (8) 冊	6 冊
	洋 書	1,806 冊	1 (1) 冊	0 冊
	地区公民館図書室	蔵 書 冊 数	受入冊数	除籍冊数
	湊 公民館	7,063 冊	176 (1) 冊	272 冊
	川岸 "	5,367 冊	186 (0) 冊	249 冊
	長地 "	7,709 冊	176 (1) 冊	270 冊
	合 計	20,139 冊	538 (2) 冊	791 冊

⑥ 利用状況(令和7年度)

1 館外貸出利用状況(登録者数 36,967人 内児童数 1,668人)

区 分	貸 出 冊 数		利用者別貸出冊数	
		内児童図書	中学生以上	児 童
本 館 計	206,813	84,798	164,776	42,037
個人貸出※1	178,433	76,504	136,396	42,037
団体貸出※2	7,022	3,010	7,022	
相互貸借※3	21,358	5,284	21,358	
湊 公民館	1,814	1,779	1,190	624
川岸公民館	3,975	3,958	1,282	2,693
長地公民館	2,315	2,303	327	1,988
保育園幼稚園 親 子 文 庫	36,815	36,815	3,291	33,524
合 計	251,732	129,653	170,866	80,866

※1 個人貸出の内、視聴覚資料利用数 5,227点

(内訳 ビデオ:6点、カセット:3点 CD:1,581点、DVD:3,637点)

※2 団体貸出:学級文庫、市内施設等への貸出

※3 相互貸借:諏訪5市町村や県内外図書館への貸出

2 団体貸出利用状況(本館)

区 分	回 数	貸出冊数	区 分	回 数	貸出冊数
学校・学級文庫	—	5,330 冊	どんぐりの会	21 回	176 冊
保育園・幼稚園(4園)	12 回	98 冊	蚕糸博物館	2 回	5 冊
読み聞かせボランティア 団体(4団体)	11 回	17 冊	社会福祉法人 こころ	30 回	132 冊
長地公民館	1 回	3 冊	アプリコ諏訪	11 回	237 冊
イルフ童画館	15 回	94 冊	アプリコ岡谷	11 回	210 冊
生涯学習課	1 回	3 冊	デ・イザ・ビス穂乃香	15 回	232 冊
こどものくに	4 回	4 冊	諏訪湖畔病院	4 回	23 冊
虹の家	1 回	11 冊	芽吹き 岡谷店	14 回	380 冊
つつじが丘学園	5 回	67 冊	合 計		7,022 冊

3 学校図書館との連携

(1) 岡谷図書館ポスト・教職員リクエスト利用状況

小学校

(冊)

	川岸	神明	小井川	岡谷田中	湊	長地	上の原	計
返却	0	1	18	0	0	9	6	34
リクエスト	11	42	37	38	2	8	13	151
計	11	43	55	38	2	17	19	185

中学校

(冊)

	岡谷西部	岡谷北部	岡谷南部	岡谷東部	計
返却	18	0	0	37	55
リクエスト	0	31	38	77	146
計	18	31	38	114	201

(2) 学級文庫「旅する本箱」利用状況

	川岸	神明	小井川	岡谷田中	湊	長地	上の原	計
貸出冊数	481	472	1,171	435	620	1,180	665	5,024
配架学級数	9	5	10	2	6	6	7	45

- ・ 小学１・２年生全学級へ学級文庫として配架
- ・ その他、希望する学校（学級）に配架

4 相互貸借内訳

図書館名	貸出	借受	図書館名	貸出	借受
諏訪市図書館	6,251 冊	5,686 冊	富士見町図書館	2,796 冊	2,957 冊
信州風樹文庫	1,241 冊	40 冊	原村図書館	2,140 冊	2,113 冊
茅野市図書館	5,591 冊	2,774 冊	諏訪地域以外の 県内図書館	56 冊	113 冊
下諏訪町立図書館	3,282 冊	2,941 冊	県外図書館	1 冊	20 冊
			合 計	21,358 冊	16,644 冊

⑦ 令和８年度事業概要

事業 ・ 行事名	期間または回数	内 容
おはなしの森	毎週土曜日	読書活動ボランティア・図書館職員による絵本の読み聞かせ、紙芝居等
ちいさなおはなしの森	毎月第３火曜日または水曜日	図書館職員による乳幼児向けの絵本の読み聞かせ、パネルシアター、手遊び等
日曜日のちいさなおはなしの森	6/28 8/23 12/13 2/28	読書活動ボランティア・図書館職員による絵本の読み聞かせ、紙芝居等
こわ〜いおはなしの森 クリスマス特集おはなしの森	8/1 12/19	絵本の読み聞かせ、パネルシアター等 絵本の読み聞かせ、パネルシアター等
大人のための映画会	7/15 11/11	映画上映会
夏休み子ども学習室	7/23～7/30	図書館の会議室を小中学生に開放
図書館まつり	11/7～11/22	本とふれあい、親しむ場を設ける
ぬいぐるみのおとまり会	11/21～11/22	ぬいぐるみの宿泊、おはなし会、図書館探検等
シニア電子図書館講座	秋	シニア向けに電子図書館の体験会
子ども工作教室	2/20	図書館の本を教材とした工作等
としょかんキッズ・職場体験 (図書館職員体験)	7/28～7/30 3/22～3/25	小学校４年生～高校生による図書館職員体験
ファーストブックプレゼント事業	毎月	９～１０か月児健診時に絵本をプレゼント
ファーストチョイス事業	毎月・随時	３歳児健診時に引換券を配布し、オリジナル図書館利用カードにより本を借りる体験に繋げる

家庭読書の日	通年	毎月第3日曜日(家庭の日)を「家庭読書の日」として家庭で読書の時間をつくり、読書を通じて家族のコミュニケーションを図る取り組みの提唱
学校図書館との連携	随時	市内小中学校に「市立図書館ポスト」を設置し市立図書館で借りた本を学校図書館で返却できる物流ルート。学校教職員からのリクエストや、市内1・2年生の全学級に学級文庫として「旅する本箱」を設置し、児童・生徒が本を身近に感じられる環境の整備
はつらつ来(らい)ぶらり	随時	高齢者の図書館利用を促進するため、シニア世代の関心が高い図書コーナー設置
まちかど図書館	通年	市民から受けた寄贈本や、図書館のリサイクル図書を市内公共施設等に置き、いつでもどこでも本が身近にある読書によるまちづくりを推進
図書館 de 講座	4/25～5/28 4/25～6/25 5/30～6/25 5/30～6/25 5/30～6/25 6/27～7/30 6/27～7/30 6/27～7/30 6/27～8/27 8/1～8/27 8/1～8/27 8/29～9/23 8/29～9/23 8/29～9/23 9/26～10/29 9/26～10/29 10/31～11/26 10/31～11/26 11/28～12/24 11/28～12/24 2/27～3/25	各課との連携による特設コーナーの設置 ・ こどもまんなか児童福祉週間(子ども課) ・ 緑のカーテンコンテスト(環境課・2か月間) ・ 水道週間(水道課) ・ 食育月間(健康推進課) ・ 男女共同参画週間(地域創生推進課) ・ 諏訪湖の水質・生態系(環境課) ・ 岡谷市防災の日(危機管理室) ・ 社会を明るくする運動強化月間(社会福祉課) ・ 地球温暖化・環境問題(環境課・2か月間) ・ 道路ふれあい月間(土木課) ・ 山の日(農林水産課) ・ 下水道の日(水道課) ・ 健康増進普及月間・食生活改善普及運動月間(健康推進課) ・ 自殺予防週間(健康推進課) ・ 里親月間・里親の日(子ども課) ・ がんと向き合う週間(健康推進課) ・ レッヅ・リボン・児童虐待防止キャンペーン(子ども課) ・ 女性に対する暴力をなくす運動(地域創生推進課) ・ 人権週間(社会福祉課) ・ 障がい者週間(社会福祉課) ・ 自殺対策強化月間(健康推進課)
関係団体事業	(読書サークル協議会)	
	リサイクル本配布事業	9/27 除籍本をリサイクルし、市民に提供

(5) 美術考古館

① 重点目標

- 1 美術作品・考古資料等の展示及び案内の充実
- 2 ワークショップの開催等による学習活動の推進
- 3 学校との連携・利用促進
- 4 企画展示室・交流ひろば（市民ギャラリー）等の利用促進
- 5 資料の収集・整理・保存・調査研究・活用
- 6 施設の適切な維持と管理
- 7 周辺文化施設や商店街等との連携

② 令和8年度重点施策

- 1 美術特別企画展 「向山伊保江七宝展 彩釉の軌跡」
「辰野登恵子展」
- 2 考古特別企画展 「京都大学総合博物館所蔵海戸遺跡土器里帰り展示」
- 3 主な考古企画展 「岡谷市史跡指定 55 周年 スクモ塚古墳を知る」
「岡谷市四大城址-戦乱の信濃を望む-」
「蛇が描かれた土器展」
「コウモリ塚古墳史跡指定 60 周年記念展」
- 4 アーティスト育成展
- 5 魅力あるワークショップ
- 6 「岡谷市内小学校児童版画展」など学校と連携した企画展の開催
- 7 周辺文化施設や商店街と連携したきつね祭り等へのイベント参加

③ 施設

名 称	市立岡谷美術考古館
所 在 地	岡谷市中央町一丁目 9 番 8 号
開館年月日	昭和 45 年 11 月 3 日
建 物	鉄筋コンクリート 3 階建 1,238.85 m ²
備 考	昭和 47 年 12 月 1 日 登録博物館として県教育委員会登録 平成 25 年 11 月 3 日 現在地に移転・開館 令和 8 年 1 月 16 日 博物館法改正に伴う新登録制度による県登録 令和 8 年 4 月 1 日 指定管理者（公益社団法人おかや文化振興事業団）

④ 利用案内

- 1 休館日 水曜日、国民の祝日の翌日（ただし、この日が休日にあたるときは開館する）
年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
- 2 開館時間 午前 10 時～午後 6 時
- 3 入館料 一般おとな（高校生以上） 420 円 こども（小中学生） 180 円
団体（10 名以上）おとな 290 円 団体こども 120 円
ただし、特別企画展開催中は特別料金
共通入館料（美術考古館、イルフ童画館、蚕糸博物館、旧林家住宅、旧渡辺家住宅）

区 分	2 館共通券	3 館共通券	5 館共通券
一 般	700 円	970 円	1,190 円
高校生	620 円	740 円	980 円
中学生	330 円	530 円	640 円
小学生	320 円	380 円	440 円

年間券（おとな） 1,180 円

ただし、諏訪 6 市町村在住又は在学の小中学生、市内在住又は在学の高校生は無料

⑤ 資 料（令和8年4月1日現在）

1 美術関係資料

作 家 名	石膏	セメント	大理石	ブロンズ	木彫	テラコッタ	調剤用粘土	デッサン	日本画	油彩画	水彩画	水墨画	中国画	工芸	書	版画	複製画	造形資料	刀剣	その他	計
武 井 直 也	50	1	6	58		1		1		4											121
武 井 斌	12		1	12	1			1													27
小 口 節 三	9			10	1	1															21
清 水 多 嘉 示				8				1													9
大 和 作 内				2																	2
北 村 西 望				1																	1
洞 沢 今 朝 夫					1																1
高 橋 貞 一 郎								1		29											30
高 橋 靖 夫								3		35											38
山 田 郁 夫								3			18										21
宮 原 麗 子								4		25											29
宮 原 む つ 美										6											6
杉 原 元 人									1												1
伝 狩 野 芳 崖									1												1
宮 坂 巴 堂									1												1
岸 竹 堂									1												1
安 藤 耕 斎									1												1
川 崎 春 彦									1												1
花 岡 哲 象									13												13
野 村 千 春										137											137
田 中 隆 夫										24	1										25
織 田 昇								1		47	1										49
志 村 一 男										9											9
篠 原 昭 登										2											2
中 村 一 郎										2											2
西 岡 瑞 穂										1											1
堀 内 唯 生										29											29
松 井 緑										1											1
辰 野 登 恵 子								1		3						10					14
宮 坂 昭 吉										4											4
小 平 鼎										12											12
東 郷 青 児										1											1
早 出 守 雄											30										30
林 勇											1										1

根 岸 芳 郎										10									10
中 川 紀 元											2								2
児 玉 三 鈴											1								1
天 竜 道 人											1								1
葛 新 民												1							1
小 口 正 二													1						1
浜 達 也													1						1
小 泉 親 人													1						1
小 口 稔													1						1
和 泉 湧 三													2						2
和 泉 湧 清													2						2
八 幡 郊 処														6					6
八 幡 竹 邨														5					5
津 金 雀 仙														21					21
上 條 信 山														1					1
高 浜 虚 子														1					1
三 井 親 和														1					1
下 条 康 麿 呂														1					1
太 田 谷 山														3					3
木 喰 上 人														3					3
武 井 吉 太 郎				1						1					11				13
小 口 作 太 郎															20				20
増 沢 莊 一 郎															48				48
張 懷 江															9				9
張 遠 帆															1				1
赤 壁 画 他																12			12
小口太郎エッセイ																	1		1
今 井 章 雄										1									1
小口雀甫(賢一)															16				16
佐原永泉(久吉)									1										1
宮 坂 覚 郎														1					1
和 泉 清														2					2
翠 川 昭 久	4						1												5
向 山 伊 保 江														2					2
山 下 清																		2	2
武 井 寿 々 子											4								4
増 沢 潔 人										1									1
花 岡 克 行											4								4

小 口 隆 史														2						2	
作 者 不 詳																		8		8	
計	75	1	7	92	3	2	1	16	20	373	66	8	1	15	58	99	12	1	8	2	860

2 考古関係資料

種 類	縄文時代	弥生時代	古墳時代以降	計
	点	点	点	点
土 器	1,706	759	2,543	5,008
土 製 品	1,136	95	579	1,810
石 器	16,043	465	33	16,541
金 属 器	0	9	853	862
レ プ リ カ	2	0	0	2
計	18,887	1,328	4,008	24,223

・八幡一郎関係資料

種 類	点 数	種 類	点 数	種 類	点 数
著 書	96	歴 史 一 般	92	美 術	26
考 古	121	遺 跡 地 図	48	雑 誌 類	132
民 族	154	辞 典 類	119	そ の 他	120
民 俗	60	報 告 書	56	計	1,024

3 民俗関係資料

種 類	点 数	種 類	点 数
衣 ・ 食 ・ 住	1,366	民 俗 知 識	112
生 産 生 業	475	民 俗・芸 能・娯 楽・遊 戯	103
交 通・運 輸・通 信	69	人 の 一 生（通 過 儀 礼）	24
交 易	132	年 中 行 事	129
社 会 生 活	59	そ の 他	71
信 仰	17	計	2,557

⑥ 利用状況（令和7年度）

入館者数（開館日数 286 日）

※令和7年4月1日～令和8年3月31日

個 人		団 体		年間券 （販売数）	共通券 （販売数）	減 免 割 引 入館者	小中学生 等 無 料 入 館 者	入館者 合 計	入館料 合 計
高校生 以 上	小中学生	高校生 以 上	小中学生						
人	人	人	人	人	人	人	人	人	円
1,842	40	220	0	363 (16)	412 (224)	478	7,753	11,108	1,218,650

⑦ 令和8年度 主要事業の予定

区分	事業概要	実施月日等
美術考古館 管 理	・美術考古館の管理運営 ・美術考古関係発刊図書の販売・ミュージアムグッズの販売 ・美術・考古資料の整理・保存・調査研究・活用 ・地元出身作家等の作品の収集 ・周辺文化施設や商店街等との連携	年間
学 習 事 業	・体験学習スペースでの考古体験 ・保育園等、小・中学校と連携した美術表現・考古学習に係わるワークショップの開催 ・美術・考古に気軽に触れるワークショップの開催 ・作品鑑賞時の解説などの学習支援 ・縄文時代復元家屋の活用	保育園等、小・中学校のワークショップは依頼を受け随時対応
展 示	・美術展示 - 収蔵作品展 - 収蔵作家、収蔵作品紹介 ・考古展示 - 旧石器時代から平安時代までの通史展示 - 国重要文化財「顔面把手付深鉢形土器」 - 岡谷市指定文化財「壺を持つ妊婦土偶」など ・入館料無料展覧会 「小さくてもいいじゃないかーみんなのミニチュア作品展」 「岡谷市内小学校児童版画展」 - アーティスト育成展示	年間 年間 11月6日～12月25日 1月24日～2月21日 2月28日～3月28日
企 画 展 等	・美術特別企画展 「向山伊保江七宝展 彩釉の軌跡」 「辰野登恵子展」 ・考古特別企画展 「京都大学総合博物館所蔵海戸遺跡土器里帰り展示」 ・考古企画展 「岡谷市史跡指定 55 周年 スクモ塚古墳を知る」 「岡谷市四大城址-戦乱の信濃を望む-」 「蛇が描かれた土器展」 「コウモリ塚古墳史跡指定 60 周年記念展」 「考古企画展」	7月16日～9月13日 1月30日～3月23日 11月28日～1月25日 4月29日～7月11日 7月16日～9月13日 9月17日～11月23日 1月30日～3月23日 3月28日～

（６）文化財

① 重点目標

国・長野県・岡谷市から指定・登録された文化財の保護と活用、情報発信

② 令和８年度重点施策

- 1 常時一般公開を行っている製糸関連文化施設である旧林家住宅の来館者の安全性や良好な保存管理、活用
- 2 個人住宅等小規模開発事業に先立つ遺跡の試掘、発掘調査による埋蔵文化財の保護と保存
- 3 旧渡辺家住宅及び旧山一林組製糸事務所の管理、活用
- 4 市立岡谷美術考古館（指定管理者 公益財団法人おかや文化振興事業団）の管理

③ 岡谷市文化財保護審議会委員

会 長 宮坂 春夫

職務代理 武居 薫

（令和８年４月１日）

氏 名	就任年月日	任 期
宮坂 春夫	令和 8. 4. 1	令和 10. 3. 31
武居 薫	令和 8. 4. 1	令和 10. 3. 31
味澤 宏重	令和 8. 4. 1	令和 10. 3. 31
向山 伊保江	令和 8. 4. 1	令和 10. 3. 31
三上 徹也	令和 8. 4. 1	令和 10. 3. 31
浜 一平	令和 8. 4. 1	令和 10. 3. 31

④ 施設

名 称	所 在 地	開 館 年 月 日
旧渡辺家住宅	岡谷市長地柴宮三丁目 8-40	平成 3. 9. 8

- 1 休館日 月・木・金曜日、11月４日から翌年の３月１９日まで
- 2 入館料 ・一般高校生以上 360 円、小中学生 180 円、
高校生以上の団体（10 人以上）250 円
小中学生 120 円。ただし、諏訪 6 市町村在住又は在学の小中学生、市内在住又は在学の高校生は無料。
・共通入館券（旧渡辺家住宅、旧林家住宅、岡谷美術考古館、岡谷蚕糸博物館、イルフ童画館）
5 館入館券 一般 1,190 円、高校生 980 円、
中学生 640 円、小学生 440 円
3 館入館券 一般 970 円、高校生 740 円、
中学生 530 円、小学生 380 円
2 館入館券 一般 700 円、高校生 620 円、
中学生 330 円、小学生 320 円

名 称	所 在 地	開 館 年 月 日
旧林家住宅	岡谷市御倉町 2-20	平成 6. 4. 21

- 1 休館日 水曜日、国民の祝日の翌日（ただし、この日が休日にあたるときは開館する）、
年末年始（12月29日～1月3日）冬期間（11月4日から3月31日までの平日）
- 2 入館料 ・一般高校生以上 590 円、小中学生 270 円、
高校生以上の団体（10 人以上）380 円
小中学生 110 円。ただし、諏訪 6 市町村在住又は在学の小中学生、市内在住又は在学の高校生は無料。
・共通入館券（旧渡辺家住宅に同じ）

⑤ 岡谷市内の指定・登録・認定等文化財

1 指定・登録文化財件数

	有形文化財								無形民俗文化財	有形民俗文化財	史跡	天然記念物	計
	仏像	木喰作品	石造物	絵画	建造物	古文書類	工芸	考古資料					
国指定文化財					1			1			1		3
国登録有形文化財					24								24
県指定文化財	2				1			1	1	1			6
市指定文化財	25	34	5	1	13	2	3	8		2	11	17	121

2 国指定文化財

No.	名 称	所有者 管理者	所在地・遺構及び形式	指定年月日
1	国指定史跡 なしくぼ 梨久保遺跡	岡谷市教育委員会	長地梨久保二丁目 縄文時代	昭和 59. 1. 11
2	国指定重要文化財 がめんとしてつきふかばちがたどき 顔面把手付深鉢形土器	市立岡谷美術考古館	中央町一丁目 9-8 縄文時代	平成 元. 6. 12
3	国指定重要文化財 旧林家住宅 主屋	岡谷市教育委員会	御倉町 2-20 明治時代 木造 2 階建、棧瓦葺 建築面積 219. 03 m ²	平成 14. 12. 26
	国指定重要文化財 旧林家住宅 離れ	〃	御倉町 2-20 明治時代 木造 2 階建、棧瓦葺 建築面積 269. 07 m ²	〃
	国指定重要文化財 旧林家住宅 洋館	〃	御倉町 2-20 明治時代 木造、鉄板葺 建築面積 84. 46 m ²	〃
	国指定重要文化財 旧林家住宅 うちぐらこくぐら 内蔵穀蔵及び味噌蔵	〃	御倉町 2-20 明治時代 土蔵造 2 階建、棧瓦葺 建築面積 81. 14 m ²	〃
	国指定重要文化財 旧林家住宅 外蔵	〃	御倉町 2-20 明治時代 土蔵造 2 階建、棧瓦葺 建築面積 129. 62 m ²	〃
	附・板絵図 2 枚・平面図 (明治 41 年 5 月調製) 1 枚	〃	御倉町 2-20	〃

3 国登録有形文化財

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	構造及び形式	登録告示年月日
1	中央印刷社屋 (旧片倉組事務所)	川岸上一丁目 1-20	中央印刷 株式会社	木造2階建、銅板葺建築 面積 335 m ²	平成 8. 12. 26
2	片倉家住宅主屋 ^{おもや}	川岸上一丁目 21-6	片倉工業 株式会社	木造平屋建、茅葺 建築面積 215 m ²	平成 11. 7. 21
3	片倉家住宅西の蔵	〃	〃	土蔵造2階建、金属板葺 建築面積 25 m ²	〃
4	片倉家住宅味噌蔵	〃	〃	土蔵造2階建、金属板葺 建築面積 19 m ²	〃
5	片倉家住宅南の蔵	〃	〃	土蔵造2階建、金属板葺 建築面積 29 m ²	〃
6	片倉家住宅文庫蔵	〃	〃	土蔵造3階建、鉄板葺 建築面積 65 m ²	〃
7	今井家住宅主屋 ^{おもや}	今井 1832	個人	木造平屋建、鉄板(板葺) 建築面積 449.98 m ²	平成 11. 10. 28
8	今井家住宅文庫蔵	〃	〃	木造土蔵造2階建、石葺 建築面積 33.05 m ²	〃
9	今井家住宅米蔵	〃	〃	木造土蔵造2階建、石葺 建築面積 33.05 m ²	〃
10	今井家住宅木蔵 ^{きぐら}	〃	〃	木造土蔵造2階建、鉄板葺 建築面積 46.28 m ²	〃
11	今井家住宅板蔵	〃	〃	木造平屋建、鉄板葺建築 面積 64.46 m ²	〃
12	今井家住宅水車小屋	〃	〃	木造平屋建、 建築面積 7.30 m ²	〃
13	今井家住宅表門	〃	〃	木造、銅板葺間口 5.10m、 奥行 0.8m	〃
14	今井家住宅中門	〃	〃	木造平屋建、鉄板葺(土塀 付)間口 2.05m、 奥行 0.8m	〃
15	今井家住宅木小屋	〃	〃	木造平屋建、鉄板葺建築 面積 39.95 m ²	〃
16	今井家住宅井戸	〃	〃	石積深さ 6m、木造上屋鉄 板葺、建築面積 0.74 m ²	〃
17	今井家住宅屋敷神 ^{やしきがみ}	〃	〃	木造平屋建、鉄板葺社殿 建築面積 1.13 m ²	〃
18	旧岡谷上水道集水溝 ^{しゅうすいこう}	山手町 3-4071-口	(宗)十五社	石造り幅 4.0m、 高さ 3.0m、奥行 19.0m	平成 15. 4. 8
19	旧山一林組製糸事務所	中央町 1-13-17	岡谷市教 育委員会	木造2階建、瓦葺 建築面積 316 m ²	平成 17. 2. 28
20	旧山一林組製糸守衛所	〃	〃	木造平屋建、亜鉛メッキ鋼 板葺 建築面積 14 m ²	〃

21	旧岡谷市役所庁舎	幸町 8-1	岡谷市	鉄筋コンクリート造 2 階 建瓦葺 建築面積 792 m ²	〃
22	小口家別邸 「 かくりゅうあん おもや 雀龍庵」主屋	銀座 2-4-3	個人	木造 2 階建切妻瓦葺建築 面積 231 m ²	平成 23. 10. 28
23	小口家別邸 「 かくりゅうあん 雀龍庵」土蔵	〃	〃	木造 2 階建切妻瓦葺建築 面積 66. 10 m ²	〃
24	日本聖公会中部教区 岡谷聖バルナバ教会	本町 4-4840-2	日本聖公会 中部教区	木造平屋一部 2 階建金属板 葺建築面積 121 m ²	平成 31. 3. 29

4 長野県指定長野県宝

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	旧渡辺家住宅	長地柴宮三丁目 8-40	岡谷市教育委員会	平成 5. 8. 12
2	木造阿弥陀如来坐像	長地柴宮三丁目 3-22	平福寺	平成 8. 9. 9
3	木造大日如来坐像（ たいざうかい 胎蔵界）	本町二丁目 6-43	照光寺	平成 17. 9. 26
4	信州の特色ある縄文土器(19 点)			
①	えのきがいと 榎垣外遺跡 がんめんとってつきふかばちがた ど き 顔面把手付深鉢形土器	岡谷市中央町 1-9-8	市立岡谷美術考古館	平成 30. 9. 27
②	めきり 目切遺跡 がんめんとってつきふかばちがた ど き 顔面把手付深鉢形土器	〃	〃	〃
③	なしくぼ 梨久保遺跡 がんめんようそうしよくとってつきはちがた ど き 顔面様装飾把手付鉢形土器	〃	〃	〃
④	めきり 目切遺跡 がんめんそうしよくつきつりて ど き 顔面装飾付釣手土器	〃	〃	〃
⑤	かいど 海戸遺跡 釣手土器	〃	〃	〃
⑥	かじょうじ 花上寺遺跡 ゆうこうつばつき ど き 有孔罎付土器	〃	〃	〃
⑦	めきり 目切遺跡 ちゅうしょうかい がもんふかばちがた ど き 抽象 絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑧	かいど 海戸遺跡 しゅうきよくもんふかばちがた ど き 褶曲文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑨	かいど 海戸遺跡 エックスじようとってつきふかばちがた ど き X 字状把手付深鉢形土器	〃	〃	〃
⑩	なしくぼ 梨久保遺跡 ちゅうしょうかい がもんふかばちがた ど き 抽象 絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑪	なしくぼ 梨久保遺跡 ちゅうしょうかい がもんふかばちがた ど き 抽象 絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑫	なしくぼ 梨久保遺跡 ちゅうしょうかい がもんふかばちがた ど き 抽象 絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑬	めきり 目切遺跡 くしがたもんふかばちがた ど き 櫛形文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑭	めきり 目切遺跡 くしがたもんふかばちがた ど き 櫛形文深鉢形土器	〃	〃	〃

⑮	花上寺遺跡 装飾絵文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑯	梨久保遺跡 装飾絵文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑰	梨久保遺跡 装飾絵文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑱	花上寺遺跡 櫛形文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑲	目切遺跡 櫛形文深鉢形土器	〃	〃	〃

5 長野県指定有形民俗文化財（蚕糸資料コレクション昭和41年3月17日県宝指定）

種 類	種	点	種 類	種	点	種 類	種	点	種 類	種	点
繰糸器械類	18	21	生糸検査器具	27	27	その他の器具	27	27	印・版木類	3	66
揚返器具	7	8	計量器類	22	53	鑑札類	13	13			
繰糸器具部品	54	204	荷造器具	7	8	標本類	14	15	計	192	442

市立岡谷蚕糸博物館所蔵

6 長野県指定無形民俗文化財

No.	名 称	所在地	保存団体の住所及び名称	指定年月日
1	諏訪大社の御柱祭り	岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村	諏訪市大字中洲宮山1 諏訪大社上社内 諏訪郡下諏訪町 5828 諏訪大社下社内 諏訪大社式年造営御柱大祭保存会	平成 6. 8. 15

7 岡谷市指定有形文化財

(1) 仏像

No.	名 称	製作年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	木造大日如来坐像（金剛界）	正徳3年 (1713年)	本町二丁目 6-43	照光寺	昭和 51. 3. 15
2	厨子入木造千手観音・ 不動明王・多聞天立像	不明	〃	〃	〃
3	木造弘法大師坐像	〃	〃	〃	〃
4	木造仁王立像（阿・吽）	〃	〃	〃	〃
5	木造聖観音立像	〃	川岸西二丁目6	新倉区	〃
6	木造毘沙門天立像	室町時代	川岸西二丁目7	〃	〃
7	木造十一面観音坐像	永正3年 (1506年)	湊四丁目15-22	龍光山観音院	〃
8	木造大日如来坐像（金剛界）	不明	長地小萩一丁目 19-9	真秀寺	〃
9	木造不動明王坐像	〃	〃	〃	〃

10	木造大日如来坐像 (金剛界)	〃	長地柴宮三丁目 3-22	平福寺	〃
11	木造十一面観音立像	〃	〃	〃	〃
12	木造 聖 観音坐像	江戸初期	今井上の原 38-1	今井観音堂	昭和 60. 6. 4
13	木造興 教 大師坐像	室町時代	本町二丁目 6-43	照光寺	〃
14	木造大日如来坐像	〃	東銀座一丁目 14-2	小井川区	〃
15	木造阿弥陀如来立像	江戸初期	堀ノ内二丁目 7-22	広円寺	〃
16	木造寶頭盧尊者坐像	室町時代	湊四丁目 15-22	龍光山観音院	〃
17	木造阿弥陀如来坐像	〃	川岸上二丁目 6-6	真福寺	〃
18	木造十一面観音坐像	江戸初期	川岸東四丁目 16-5	昌福寺	〃
19	木造日光菩薩立像	室町時代	長地柴宮三丁目 3-22	平福寺	〃
20	木造月光菩薩立像	〃	〃	〃	〃
21	木造清 涼 大師坐像	江戸前期	長地小萩一丁目 19-9	真秀寺	〃
22	石造 佉 羅 陀 山 地 蔵 菩 薩 坐 像	文政 10 年 (1827 年)	本町二丁目 6-43	照光寺	昭和 61. 9. 4
23	石造釈迦三尊仏	慶応 4 年 (1868 年)	長地小萩一丁目 19-9	真秀寺	平成元. 6. 22
24	石造西国三十三所観音	慶応 4 年 (1868 年)	長地小萩一丁目 19-9	真秀寺	平成元. 6. 22
25	木造馬鳴菩薩坐像 附 馬鳴大菩薩尊像 板下画料領収書 1 枚	昭和 9 年 (1934 年)	本町二丁目 6-43	照光寺	平成 23. 5. 9

(2) 木喰作品

No.	名 称	製作年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	木造吉 祥 天女坐像	享和 2 年頃 (1802 年)	—	個人	昭和 43. 4. 1
2	木造大黒天坐像	享和 2 年頃 (1802 年)	—	個人	昭和 43. 4. 1
3	木造阿弥陀如来坐像	文化 3 年頃 (1806 年)	—	個人	〃
4	木造西宮大神宮恵比須坐像	〃	—	個人	〃
5	木造地藏菩薩立像	享和 2 年頃 (1802 年)	—	個人	〃
6	木造南無大師遍照金剛坐像	文化 3 年頃 (1806 年)	—	個人	〃
7	木造文珠菩薩坐像	文化 3 年頃 (1806 年)	中央町一丁目 9-8	個人 市立岡谷美術考古館	〃

8	木造南無大師遍照金剛坐像 なむだいしへんじょうこんごう	享和2年 (1802年)	—	個人	〃
9	米寿の軸 べいじゆ	文化2年 (1805年)	—	個人	〃
10	丸心の軸 まるしん	文化3年頃 (1806年)	—	個人	〃
11	年徳の軸 ねんとく	文化2年 (1805年)	—	個人	〃
12	御廻国中御宿控帳 ごかいこくちゅうおんやどひかえちよう	文政年間	—	個人	〃
13	木造拝瀧不動明王坐像 はいたきふどうみょうおう	文化3年頃 (1806年)	長地鎮二丁目 19-18	中屋区 市立岡谷美術考古館	〃
14	木造拝瀧不動尊坐像 はいたきふどうそん	享和2年 (1802年)	本町二丁目 6-43	照光寺	〃
15	木造薬師如来坐像	文化3年 (1806年)	中央町二丁目 13-8	上浜区	〃
16	大日如来軸	文化4年 (1807年)	本町二丁目 6-43	照光寺	昭和51.3.15
17	木造大日如来坐像	文化3年 (1806年)	—	個人	〃
18	名号軸 みょうごう	文化3年 (1806年)	中央町一丁目 9-8	市立岡谷美術考古館	昭和51.3.15
19	年徳軸 ねんとく	文化4年 (1807年)	中央町一丁目 9-8	市立岡谷美術考古館	〃
20	大峯三社大権現軸 おおみねさんしゃだいこんげん	享和2年 (1802年)	—	個人	〃
21	九字の宝号軸 くじ ほうごう	文化4年 (1807年)	—	個人	〃
22	諸仏の軸 しよぶつ	〃	—	個人	〃
23	御嶽座王大権現軸 おんたけざ おうだいこんげん	享和2年 (1802年)	—	個人	〃
24	不動明王付属文書不動尊供殿勅化帳 ふどうみょう ぶつもん ぶどうそんくうでんかんげちよう	天保2年 (1831年)	—	個人	〃
25	五智如来軸 ごちによらい	文化4年 (1807年)	—	個人	〃
26	三社大権現軸 さんしゃだいこんげん	文化4年 (1807年)	—	個人	〃
27	名号軸 みょうごう	文化4年 (1807年)	—	個人	〃
28	通力自在不動明王石碑 つうりきじざいふどうみょうおうせきひ	享和元年 (1801年)	山下町二丁目 11	間下区	〃
29	通力自在不動明王石碑 付属文書 通力自在不動明王石碑 建立扣 つうりきじざいふどうみょうおうせきひ つうりきじざいふどうみょうおうせきひ こんりゅうひかえ	〃	—	個人	〃
30	三点具足阿字軸 ぐそくあじ	文化4年 (1807年)	中央町一丁目 9-8	市立岡谷美術考古館	〃
31	諸神の軸 しよしん	〃	—	個人	〃

32	木造賓頭盧尊者像 びんずるそんじゃぞう	〃	長地梨久保二丁目 8-32	中村区	〃
33	賓頭盧尊者像付属文書 賓頭盧尊者建立入用帳 びんずるそんじゃこんりゆうにゅうようちよう	〃	〃	〃	〃
34	五点阿字軸 あじ	〃	本町二丁目 6-43	照光寺	〃

(3) 石造物

No.	名 称	製作年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	宗平寺跡の板碑 そうへいじあといたび	不明	加茂町四丁目	小井川区	昭和 42. 3. 6
2	永田徳本の藍塔 ながたとくほんらんとう	不明	—	個人	昭和 42. 3. 6
3	沢の石幢 さわせきどう	承応 4 年 (1655 年)	川岸西一丁目 (新倉・沢)	新倉区	平成元. 6. 22
4	尼堂墓地の石幢 あまんどうせきどう	寛文 4 年 (1664 年)	長地柴宮一丁目 19	東堀区	〃
5	花岡公園の石灯籠 はなおかこうえんいしどうろう	元治元年 (1864 年)	湊一丁目	花岡区	平成元. 7. 13

(4) 絵画

No.	名 称	製作年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	十六善神図幅 じゅうろくぜんしんずふく	室町時代	長地小萩一丁目 19-9	真秀寺	昭和 55. 5. 9

(5) 建造物

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	駒沢諏訪社本殿	川岸東四丁目 15-22	駒沢区神社委員会	平成 3. 12. 3
2	小口薬師堂本堂	銀座二丁目 15-1	小口区	〃
3	広円寺本堂	堀ノ内二丁目 7	広円寺	平成 14. 2. 25
4	今井十五社本殿	神明町四丁目 2-1	今井区	平成 15. 2. 21
5	今井十五社舞屋 まいや	〃	〃	〃
6	今井十五社境内社津島社本殿 けいだい	〃	〃	〃
7	小井川賀茂神社本殿	加茂町三丁目 6-8	小井川賀茂神社	〃
8	照光寺本堂	本町二丁目 6-43	照光寺	〃
9	東堀正八幡宮本殿	長地柴宮一丁目 4-13	東堀正八幡宮	〃
10	東堀正八幡宮拝殿 はいでん	〃	〃	〃

11	東堀正八幡宮舞屋 ^{まいや}	〃	〃	〃
12	小坂観音院観音堂 附 棟札・ 華鬘・厨子・格天井 ^{むなだ}	湊四丁目 15-22	龍光山観音院	平成 16. 3. 30
13	照光寺蚕霊供養塔 附 棟札1 枚 蚕霊供養塔関 係資料 41 点 ^{さんれいくようとう}	本町二丁目 6-43	照光寺	平成 23. 5. 9

(6) 古文書類

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	昌福寺の武田勝頼安堵状 ^{たけだかつよりあんどうじょう}	川岸東四丁目 16-5	昌福寺	平成 5. 2. 25
2	高島藩 寛文五年宗門御改帳・ 宗門五人組帳・人別帳 ^{にんべつちよう}	—	個人	平成 10. 5. 1

(7) 工芸

No.	名 称	製作年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	小田井の鉦鼓 ^{しょうこ}	文化 4 年 (1807 年)	湊三丁目 6-9	湊第五町内会	平成 7. 3. 15
2	新倉薬師堂の鉦鼓 ^{しょうこ}	寛延 2 年 (1749 年)	川岸中二丁目 3332	新倉区	〃
3	小坂観音院観音堂の 鰐口 ^{わにくち}	明応 5 年 (1496 年)	湊四丁目 15-22	龍光山観音院	平成 16. 3. 30

(8) 考古資料

No.	名 称	点数	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	岡谷丸山遺跡出土 矢柄研磨器 ^{おかやまるやま}	2	中央町一丁目 9-8	市立岡谷美術考古館	平成 16. 3. 30
2	目切遺跡出土 壺を持つ妊婦土偶 ^{めきり}	1	〃	〃	〃
3	広畑遺跡出土 土偶 ^{ひろはた}	1	〃	〃	〃
4	花上寺遺跡出土 土偶 ^{かじょうじ}	1	〃	〃	〃
5	梨久保遺跡出土 コハク・ヒスイ製装身具 ^{なしくぼ}	8	〃	〃	〃
6	橋原遺跡出土 炭化種子類 ^{はしばら}	一括	〃	〃	〃
7	榎垣外遺跡片間町地区 12 号住居址出土品 ^{えのきがいと}	64	〃	〃	平成 20. 10. 3

8	なしくほ 梨久保遺跡 3・4 号住居址 出土土器	28	〃	〃	平成 21. 3. 2
---	--------------------------------	----	---	---	-------------

8 岡谷市指定有形民俗文化財

No.	名 称	点数	年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	新倉十五社 「面」	1 式 (12)	江戸中期 推定	川岸中二丁目 24- 21	新倉区	令和 7. 4. 7
2	諏訪蚕糸学校野球 部関連資料	1 式 (13)	大正 13～ 昭和 5 年	郷田一丁目 4-8	岡谷蚕糸博物 館	令和 8. 4. 10

9 岡谷市指定史跡名勝天然記念物

(1) 史跡

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	コウモリ塚古墳	長地鎮 6444-2	個人	昭和 42. 3. 6
2	三沢一里塚	川岸上三丁目	三沢区	〃
3	花岡城跡	湊一丁目 5	岡谷市	〃
4	高尾城跡	川岸三沢(高尾山)	三沢区	〃
5	スクモ塚古墳	長地源二丁目 3	個人	昭和 46. 4. 15
6	広畑遺跡	川岸上四丁目 9～10 (高尾山麓)	岡谷市	昭和 49. 2. 9
7	おかのや 岡屋遺跡	川岸上二丁目 4740-イ -4	(宗) 十五社	昭和 53. 10. 6
8	かろうといし 唐櫃石古墳	長地横川字丸山 5811-1	個人	昭和 54. 7. 6
9	うば が ふところ 姥ヶ 懐 古墳	長地横川字丸山 5448-1	個人	昭和 55. 5. 9
10	よこかわざん 横川山の割り石と泣き石伝説	横川山 10016-1 番地	東堀区と旧平野村 の 10 ヶ区	平成 14. 5. 2
11	川岸天竜河畔 諏訪明神入諏伝説の地	川岸上一丁目 113-1	三沢区	平成 16. 3. 30

(2) 天然記念物

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	小坂観音院 びやくしん たいじゅ 柏 槨の大樹	湊四丁目 15-22	龍光山観音院	昭和 42. 3. 6
2	かみ き 神の木	長地御所二丁目 5	東堀区	〃
3	昌福寺の枝垂 桜 たいじゅ の大樹	川岸東四丁目 16-5	昌福寺	〃
4	出早雄小萩神社の社叢 しゃそう	長地出早二丁目 2-22	中屋・中村・横川区	昭和 49. 10. 18

5	小口賀茂神社のアオナシ	銀座一丁目 5	小口区	昭和 59. 12. 6
6	今井家のカツラ	今井 1832	個人	〃
7	^{びしゃもんどう} 毘沙門堂のスギ	川岸西二丁目 7	新倉区	〃
8	駒沢諏訪社のサワラ	川岸東四丁目 15-22	駒沢区	〃
9	小坂観音院寺叢 ^{じそう}	湊四丁目 15-22	龍光山観音院	〃
10	小坂観音院ブッポウソウ ^{はんしよくち} 繁殖地	湊四丁目 15-22	〃	〃
11	^{ふなたましや} 船魂社のシダレザクラ	湊三丁目 3	湊第五町内会	〃
12	^{しずめしや} 鎮社のサワラ	長地鎮二丁目 19-18	中屋区	〃
13	駒沢諏訪社のケンポナシ	川岸東四丁目 15-22	駒沢区	平成 5. 2. 25
14	小井川賀茂神社のハリギリ	加茂町三丁目 6-8	小井川賀茂神社	〃
15	^{いくおんどう} 育恩堂のシダレザクラ	山手町一丁目 3-7	育恩堂教会	平成 8. 2. 26
16	今井家のカキノキ	今井 1250	個人	平成 17. 2. 24
17	^{かるうといし} 岡谷唐櫃石古墳ヒカリゴケ	長地横川字丸山 5811-1	個人	平成 20. 10. 3

10 その他の認定等文化財

(1) 文化庁認定日本遺産

「星降る中部高地の縄文世界 ～数千年を遡る黒曜石鉱山と縄文人に出会う旅～」 構成文化財

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	認定年月日
1	^{かいど} 海戸遺跡出土品	中央町一丁目 9-8	市立岡谷美術考古館	平成 30. 5. 24
2	^{えのきがいと} 榎垣外遺跡出土品	〃	〃	〃
3	^{めきり} 目切遺跡出土品	〃	〃	〃
4	^{かじょうじ} 花上寺遺跡出土土偶 ^{どぐう}	〃	〃	〃
5	^{しみずだ} 清水田遺跡黒曜石 ^{こくようせきげんせき} 原石	〃	〃	〃
6	^{なしくぼ} 梨久保遺跡と出土品	長地梨久保二丁目 中央町一丁目 9-8	岡谷市教育委員会 市立岡谷美術考古館	〃
7	広畑遺跡と出土土偶 ^{どぐう}	川岸上四丁目 (高尾山麓) 中央町一丁目 9-8	岡谷市 市立岡谷美術考古館	〃

(2) 経済産業省認定近代化産業遺産群

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	認定年月日
1	旧林家住宅	御倉町 2-20	岡谷市教育委員会	平成 19. 11. 30
2	旧片倉組事務所	川岸上一丁目 1-20	中央印刷株式会社	〃
3	旧山一林組製糸事務所・ 守衛所	中央町一丁目 13-17	岡谷市教育委員会	〃
4	旧岡谷市役所庁舎	幸町 8- 1	岡谷市	〃
5	旧山上宮坂製糸所事務所・ 工場棟・再繰工場棟・居宅	加茂町三丁目 2-41	個人	〃
6	丸山タンク	中央町一丁目 10	岡谷総郷	〃
7	丸十繭倉庫	本町二丁目 5-8	株式会社 サイトウマ	〃
8	旧岡谷上水道集水溝	山手町三丁目 4071 口	(宗) 十五社	〃
9	蚕霊供養塔	本町二丁目 6-43	照光寺	〃
10	鶴峯公園	川岸上 3-13	岡谷市	〃
11	成田公園	成田町一丁目 7	岡谷市	〃
12	丸中宮坂製糸所繭倉庫	東銀座二丁目 13-23	株式会社宮坂製糸所	〃
13	市立岡谷蚕糸博物館 所蔵資料	郷田一丁目 4-8	市立岡谷蚕糸博物館	〃
14	旧蚕糸試験場所蔵機械等	郷田一丁目 4-8	市立岡谷蚕糸博物館	〃
15	新增沢工業株式会社 所蔵機械（横フライス盤）	加茂町一丁目 2-5	新增沢工業株式会社	〃

(3) 一般社団法人日本機械学会認定 機械遺産 岡谷蚕糸博物館の繰糸機群

No.	機械名称	所在地	所有者 管理者	認定年月日
1	フランス式繰糸機	郷田一丁目 4-8	市立岡谷蚕糸博物館	平成 23. 8. 7
2	諏訪式繰糸機	〃	〃	〃
3	4 条繰り諏訪式繰糸機	〃	〃	〃
4	6 条繰り諏訪式繰糸機	〃	〃	〃
5	イタリア式多条繰糸機	〃	〃	〃
6	御法川式多条繰糸機	〃	〃	〃
7	織田式多条繰糸機	〃	〃	〃
8	増澤式多条繰糸機	〃	〃	〃

(4) 世界遺産暫定一覧表候補の文化資産

名 称	所在地	提案者	区分
日本製糸業近代化遺産 (旧林家住宅、旧片倉組事務所、 旧山一林組製糸事務所、旧山 上宮坂製糸所、蚕霊供養塔ほ か関連文化財群)	御倉町 2-20 外	長野県・岡谷市	カ テ ゴ リ ー II 平成 20.9.26

(7) 市史編さん室

① 重点目標

既刊市史の収録範囲（昭和 53 年まで）以降、令和 8（2026）年までの約 50 年間を収録範囲とする岡谷市史を発刊する。

② 令和 8 年度重点施策

- 1 資料の収集
- 2 編さんの基本的事項検討
- 3 岡谷市史編さんプロジェクトチームの運営、資料収集協力要請
- 4 岡谷市史編さん委員会、編集専門委員会の運営
- 5 岡谷市史編さん室だより「覧古考新」による周知
- 6 市史に関する調査・研究、問い合わせ対応